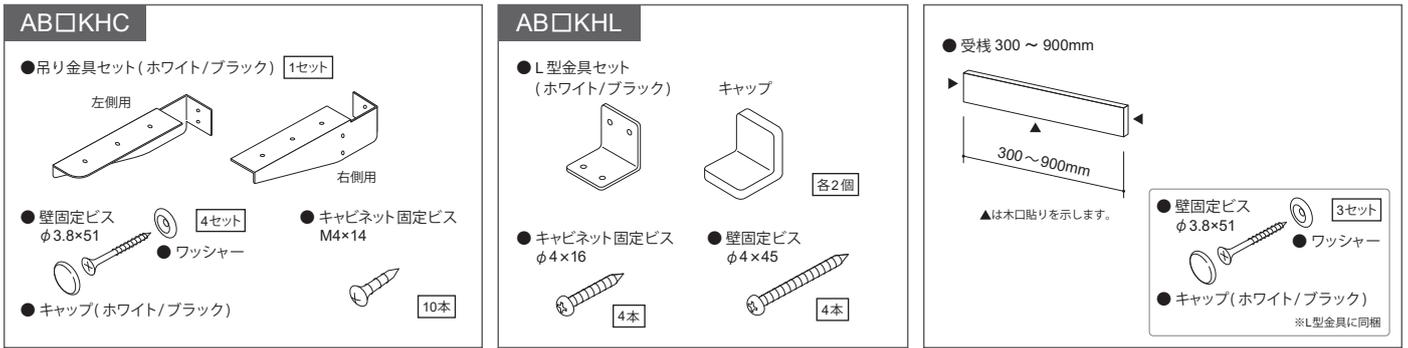


吊り金具セット・L型金具セット・受棧を用いた吊施工について

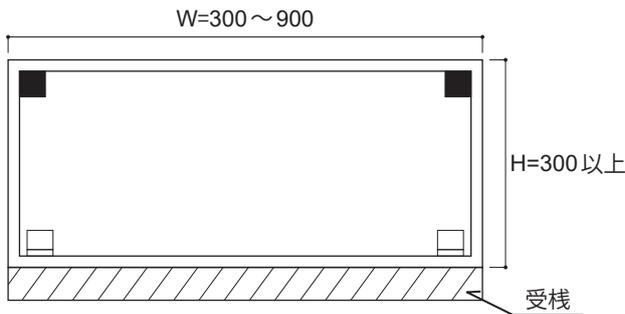
※吊り施工を行う場合は壁下地補強 (12mm以上の合板など十分強度のある下地) を行ってください。



吊り金具・受棧について

- 1キャビネットに、吊り金具セット・L型金具セットを1セットずつ使用して施工下さい。
- 吊り施工用金具を使用される際には、必ず受棧を併用して施工を行って下さい。(落下防止及び位置出しの為)

設置例 : 吊り受棧 : 吊り金具 (左右があります) : L型金具 (側板より30mm程度空けて下さい)



耐荷重 キャビネット内: 20kg

※ 注意 ※

- キャビネットには耐荷重 (図参照) を超えるものを乗せないで下さい。キャビネットが破損・落下したり、ケガをする場合があります。
- キャビネットにもたれ掛かったり、乗ったり、ぶら下がったりしないで下さい。キャビネットの転倒や落下のおそれがあります。
- 小さなお子様を吊り施工したキャビネットの下で遊ばせないで下さい。キャビネットの角でケガをするおそれがあります。
- 扉の開閉は必ずつまみもしくは取手を手で持って、扉を開閉して下さい。無理な力をかけると扉が外れることがあります。

